

報告第22号

株式会社能生町観光物産センターの経営状況について

株式会社能生町観光物産センターの第33期営業報告及び監査報告並びに第34期事業計画及び収支計画について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により次のとおり報告する。

令和3年8月30日

糸魚川市長 米 田 徹

第1号 議案

第 3 3 期

決 算 報 告 書

令 和 2 年 4 月 1 日 から

令 和 3 年 3 月 3 1 日 まで

株 式 会 社 能 生 町 観 光 物 産 セ ン タ ー

(法 人 番 号 :8110001021778)

事業部門第33期の営業概況

1 売店客数

売店客数は30,052人で対前年度比-29,439人（50.5%）となった。緊急事態宣言の間の4月24日～5月20日は全館休館の為売上が無く、6月後半から7月初旬で若干持ち直したがその後罹患者の増に伴い低調となっていた客足も9月のシルバーウィーク以降は好調に推移して来ていたがGoToトラベルの一時停止が決定した12月後半から大きく落ち込んでいる。また、大雪による臨時休業の影響で1月は更に落とす事となった。

単位：人

区分	第31期（H30年度）		第32期（R1年度）		第33期（R2年度）		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	4,412	4,412	5,047	5,047	759	759	15.0%
5月	6,419	10,831	7,696	12,743	549	1,308	7.1%
6月	3,353	14,184	3,424	16,167	2,067	3,375	60.4%
7月	7,234	21,418	5,857	22,024	3,360	6,735	57.4%
8月	13,790	35,208	12,955	34,979	5,352	12,087	41.3%
9月	4,483	39,691	4,551	39,530	3,618	15,705	79.5%
10月	4,844	44,535	3,902	43,432	3,708	19,413	95.0%
11月	4,776	49,311	5,021	48,453	4,468	23,881	89.0%
12月	3,275	52,586	3,704	52,157	2,200	26,081	59.4%
1月	2,240	54,826	2,774	54,931	644	26,725	23.2%
2月	1,940	56,766	2,061	56,992	1,153	27,878	55.9%
3月	3,355	60,121	2,499	59,491	2,174	30,052	87.0%
合計	60,121		59,491		30,052		50.5%

2 売店売上

直営売店売上は44,949千円で売上計では対前年度比-53,629千円（46.8%）となった。売店客数と同様に推移したが箱菓子の売上減による客単価の低下により売店客数よりも低調となっている。

単位：千円

区分	第31期（H30年度）			第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			
	売店	その他	売上計	売店	その他	売上計	売店	その他	売上計	月伸率
4月	6,440	14	6,454	7,894	435	8,329	1,093	139	1,232	14.8%
5月	10,356	28	10,384	12,331	454	12,785	710	25	735	5.7%
6月	4,953	10	4,963	4,980	160	5,140	2,736	155	2,891	56.2%
7月	11,642	56	11,698	9,360	225	9,585	4,789	194	4,983	52.0%
8月	26,834	138	26,972	24,903	472	25,375	8,481	372	8,853	34.9%
9月	6,692	16	6,708	6,769	267	7,036	5,124	226	5,350	76.0%
10月	7,325	22	7,347	5,987	582	6,569	5,636	312	5,948	90.5%
11月	7,481	15	7,496	7,773	448	8,221	7,134	344	7,478	91.0%
12月	5,205	6	5,211	5,853	384	6,237	3,579	248	3,827	61.4%
1月	3,630	9	3,639	4,239	204	4,443	1,054	3	1,057	23.8%
2月	2,603	9	2,612	2,992	238	3,230	1,490	77	1,567	48.5%
3月	4,840	265	5,105	3,652	215	3,867	3,123	145	3,268	84.5%
合計	98,001	588	98,589	96,733	4,084	100,817	44,949	2,240	47,189	46.8%

3 セブンイレブン客数

セブンイレブン客数は142,797人で対前年比－22,346人（86.5％）となった。前年度より進めている商品ラインアップの変更がコロナ禍でのアウトドアの需要にマッチし行楽シーズンの9・10・11月は前年度を超える客入りとなったがGoToトラベル停止以降は再度落ち込み、1月は大雪の影響を大きく受けている。

単位：人

区分	第31期（H30年度）		第32期（R1年度）		第33期（R2年度）		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	12,337	12,337	13,675	13,675	8,588	8,588	62.8%
5月	15,020	27,357	19,608	33,283	9,972	18,560	50.9%
6月	11,688	39,045	11,377	44,660	12,249	30,809	107.7%
7月	18,776	57,821	15,657	60,317	13,434	44,243	85.8%
8月	24,128	81,949	25,411	85,728	21,272	65,515	83.7%
9月	13,633	95,582	14,232	99,960	14,954	80,469	105.1%
10月	13,930	109,512	12,345	112,305	13,882	94,351	112.5%
11月	13,013	122,525	12,769	125,074	13,604	107,955	106.5%
12月	10,766	133,291	11,065	136,139	9,694	117,649	87.6%
1月	8,140	141,431	9,314	145,453	5,558	123,207	59.7%
2月	7,674	149,105	8,454	153,907	7,777	130,984	92.0%
3月	11,653	160,758	11,236	165,143	11,813	142,797	105.1%
合計	160,758	1,130,713	165,143	1,175,644	142,797	965,127	86.5%

4 セブンイレブン売上

セブンイレブン売上は85,209千円となった。入り込みと同様に推移したが前述のとおりアウトドアの流行等による新たな需要の取り込みが功を奏し9・10・11月は大きく伸ばすことが出来たが1月は大雪による影響を大きく受けている。

単位：千円

区分	第31期（H30年度）			第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			
	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	月伸率
4月	6,073	61	6,134	7,026	72	7,098	5,036	61	5,097	71.8%
5月	7,496	74	7,570	9,983	94	10,077	6,500	75	6,575	65.2%
6月	5,984	63	6,047	5,904	85	5,989	7,146	87	7,233	120.8%
7月	9,405	72	9,477	8,162	96	8,258	7,773	93	7,866	95.3%
8月	12,836	92	12,928	14,115	100	14,215	12,302	93	12,395	87.2%
9月	7,024	73	7,097	7,302	87	7,389	8,673	98	8,771	118.7%
10月	6,982	67	7,049	6,617	79	6,696	7,876	80	7,956	118.8%
11月	6,765	74	6,839	6,716	77	6,793	7,750	77	7,827	115.2%
12月	5,917	83	6,000	6,203	96	6,299	6,057	95	6,152	97.7%
1月	4,347	81	4,428	4,783	69	4,852	3,625	78	3,703	76.3%
2月	3,987	71	4,058	4,821	65	4,886	4,634	64	4,698	96.2%
3月	5,881	95	5,976	6,436	78	6,514	6,858	78	6,936	106.5%
合計	82,697	906	83,603	88,068	998	89,066	84,230	979	85,209	95.7%

5 事業部全体客数

事業部全体の入り込み客数は172,849人対前年比で-51,785人（77.0%）となった。8月までは売店・コンビニともに前年比で大きく落とし9月以降シルバーウィークを境に大きく回復してきていたが12月GoToトラベルの一時停止以降大きく落としてきている。

単位：人

区分	第31期（H30年度）		第32期（R1年度）		第33期（R2年度）		
	客数	累計	客数	累計	客数	累計	月伸率
4月	16,749	16,749	18,722	18,722	9,347	9,347	49.9%
5月	21,439	38,188	27,304	46,026	10,521	19,868	38.5%
6月	15,041	53,229	14,801	60,827	14,316	34,184	96.7%
7月	26,010	79,239	21,514	82,341	16,794	50,978	78.1%
8月	37,918	117,157	38,366	120,707	26,624	77,602	69.4%
9月	18,116	135,273	18,783	139,490	18,572	96,174	98.9%
10月	18,774	154,047	16,247	155,737	17,590	113,764	108.3%
11月	17,789	171,836	17,790	173,527	18,072	131,836	101.6%
12月	14,041	185,877	14,769	188,296	11,894	143,730	80.5%
1月	10,380	196,257	12,088	200,384	6,202	149,932	51.3%
2月	9,614	205,871	10,515	210,899	8,930	158,862	84.9%
3月	15,008	220,879	13,735	224,634	13,987	172,849	101.8%
合計	220,879		224,634		172,849		76.9%

6 事業部全体売上

事業部全体での売上は132,398千円で対前年比-57,485千円（69.7%）となった。入込同様推移したが直営売店の客単価の低迷が影響し入込客数に比べ低調となっている。

単位：千円

区分	第31期（H30年度）			第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			
	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	売上	他収入	売上計	月伸率
4月	12,513	75	12,588	14,920	507	15,427	6,129	200	6,329	41.0%
5月	17,852	102	17,954	22,314	548	22,862	7,210	100	7,310	32.0%
6月	10,937	73	11,010	10,884	245	11,129	9,882	242	10,124	91.0%
7月	21,047	128	21,175	17,522	321	17,843	12,562	287	12,849	72.0%
8月	39,670	230	39,900	39,018	572	39,590	20,783	465	21,248	53.7%
9月	13,716	89	13,805	14,071	354	14,425	13,797	324	14,121	97.9%
10月	14,307	89	14,396	12,604	661	13,265	13,512	392	13,904	104.8%
11月	14,246	89	14,335	14,489	525	15,014	14,884	421	15,305	101.9%
12月	11,122	89	11,211	12,056	480	12,536	9,636	343	9,979	79.6%
1月	7,977	90	8,067	9,022	273	9,295	4,679	81	4,760	51.2%
2月	6,590	80	6,670	7,813	303	8,116	6,124	141	6,265	77.2%
3月	10,721	360	11,081	10,088	293	10,381	9,981	223	10,204	98.3%
合計	180,698	1,494	182,192	184,801	5,082	189,883	129,179	3,219	132,398	69.7%

7 海の資料館「越山丸」利用状況

海の資料館「越山丸」等の12月末までの利用者数は大人が915人、子供が348人、計1,263人で入館料収入は213千円と前年度1090千円に対し-877千円となった。4月5日より閉館しており4月半ば以降ほとんど営業しておらず、臨時の係員を確保し営業した7月23日～8月16日と9月のシルバーウィークの売上がほとんどであった。

単位：人

区分	第31期（H30年度）			第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			
月	大人	子供	計	大人	子供	計	大人	子供	計	月伸率
4月	773	233	1,006	769	283	1,052	31	11	42	4.0%
5月	979	263	1,242	1,283	477	1,760	0	0	0	0.0%
6月	457	92	549	382	71	453	0	0	0	0.0%
7月	477	126	603	558	210	768	188	126	314	40.9%
8月	1,077	376	1,453	662	215	877	346	101	447	51.0%
9月	501	148	649	362	84	446	320	110	430	96.4%
10月	380	94	474	247	38	285	30	0	30	10.5%
11月	540	126	666	438	160	598	0	0	0	0.0%
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	5,184	1,458	6,642	4,701	1,538	6,239	915	348	1,263	20.2%

宿泊部門第33期の営業概況

1 宿泊部門

宿泊部門入込は6,786人対前年で－1,192人（85.1％）となり、売上は103,448千円 対前年で－7,849千円（93.0％）となった。新型コロナウイルス感染症の影響により6月中旬まではお客様の動きがなく非常に厳しい状況であった。6月下旬から糸魚川市、新潟県の支援策で徐々に入り込みが増え、支援策に合わせてソフト面でお客様に対するサービス等付加価値を付け改善と改革に努めた結果、じゃらん、楽天共に8月から11月まで連続で販売枠内の販売とレビュー数を新潟県内1位を獲得し、口コミ評価も上げる事が出来、またGOTOキャンペーンの割引額に合わせ高金額のプランを作り販売した所、予想以上の受注ができ一人当りの単価アップを図ることが出来た。12月頃から新型コロナウイルスの感染者数が急増、12月28日の国GOTOキャンペーン一時停止が発表されると同時にキャンセルが相次ぎ過去にない閑散とした年末年始となった。12月のキャンセル件数268件、売上げ損失約880万円。年明けも4日から8日まで宿泊客はおらず、8日からの大雪により急遽10日から14日まで臨時休館となった。国GOTOキャンペーンも更に1月12日から2月7日まで、又2月8日から3月7日までと一時停止延長となり、その後もGOTOキャンペーンはしばらく停止延長となった。12月28日から3月13日糸魚川今すぐGOTOキャンペーン第二弾及び3月1日からの県民割引等のおかげで3月は厳しい中ではあるが売上げ支援につながった。

単位:千円

区分	第31期（H30年度）		第32期（R1年度）		第33期（R2年度）			
	客数（人）	売上	客数（人）	売上	客数（人）	月伸率	売上	月伸率
4月	585	7,465	674	8,989	68	10.1%	925	10.3%
5月	594	7,795	678	9,369	0	0.0%	0	0.0%
6月	362	4,570	577	7,648	159	27.6%	2,108	27.6%
7月	864	11,427	624	8,454	393	63.0%	5,823	68.9%
8月	1,304	17,932	1,207	16,630	890	73.7%	13,415	80.7%
9月	491	6,493	527	7,203	626	118.8%	10,314	143.2%
10月	833	10,653	715	9,838	1,012	141.5%	16,456	167.3%
11月	806	11,201	742	11,433	1,317	177.5%	23,515	205.7%
12月	514	7,374	405	6,137	563	139.0%	9,498	154.8%
1月	642	9,419	732	10,358	223	30.5%	3,651	35.2%
2月	474	6,481	679	9,252	253	37.3%	3,856	41.7%
3月	517	7,094	418	5,986	1,282	306.7%	13,887	232.0%
合計	7,986	107,904	7,978	111,297	6,786	85.1%	103,448	92.9%

* 3月売上にはGoTo停止に伴うキャンセル補填分（264名、5,498千円）、来海沢地すべり避難者分（632名、4,186千円）が含まれる。

2 日帰部門

日帰部門入込は20,849人対前年で-27,357人（43.3%）で、売上は17,876千円対前年で-24,833千円（41.9%）となった。日帰り部門も宿泊部門同様6月末まで日帰り宴会、お斎はゼロであったが7月に入り少人数だが会食が少しずつ入って来た。しかし感染状況が悪化するに従い忘年会・新年会等がなくなり、日帰り入浴に於いても新型コロナウイルス感染症を警戒する地元の方がまだまだ多く、格安パックの販売やコロナ対策をしっかりと行っている事のPRを行ったが、年明けからの大雪も重なりお客様の入り込みは増えず昨年比43%と低迷した。3月より毎月26日を恒例イベント「風呂の日」として権現荘への来館きっかけを作り地元お客様の取り込みを行った。風呂の日と日帰りランチセットのPRとして、3月月初に権現荘スタッフで能生地区約800件のポスティングを実施した。日帰り宴会では春の歓送迎会も全く無く、年間売上減の大きな要因となった。

単位:千円

区分	第31期（H30年度）		第32期（R1年度）		第33期（R2年度）			
	客数（人）	売上	客数（人）	売上	客数（人）	月伸率	売上	月伸率
4月	3,970	2,779	5,381	3,288	1,384	25.72%	1,027	31.2%
5月	3,762	3,362	3,891	3,226	1,226	31.51%	1,023	31.7%
6月	4,484	3,983	2,626	2,995	1,663	63.33%	1,228	41.0%
7月	2,840	3,199	3,267	4,096	1,788	54.73%	1,759	42.9%
8月	4,476	4,640	4,848	3,027	1,966	40.55%	1,596	52.7%
9月	5,146	5,256	4,019	3,723	2,036	50.66%	1,730	46.5%
10月	3,051	4,167	2,784	2,640	1,886	67.74%	1,916	72.6%
11月	3,148	4,907	3,222	3,809	1,977	61.36%	1,728	45.4%
12月	5,897	4,180	3,336	3,635	1,678	50.30%	1,858	51.1%
1月	4,764	5,295	6,297	6,190	1,499	23.80%	1,171	18.9%
2月	3,722	2,951	4,168	3,499	1,823	43.74%	1,319	37.7%
3月	6,345	4,747	4,367	2,581	1,923	44.03%	1,521	58.9%
合計	51,605	49,466	48,206	42,709	20,849	43.25%	17,876	41.9%

高齢者いこいの家 入込数・金額 単位：円

区分	人数	入館料	高齢者支援金	合計
単価		400	410	810
4月	119	47,600	48,790	96,390
5月	239	95,600	97,990	193,590
6月	357	142,800	146,370	289,170
7月	450	180,000	184,500	364,500
8月	411	164,400	168,510	332,910
9月	423	169,200	173,430	342,630
10月	511	204,400	209,510	413,910
11月	517	206,800	211,970	418,770
12月	425	170,000	174,250	344,250
1月	302	120,800	123,820	244,620
2月	307	122,800	125,870	248,670
3月	339	135,600	138,990	274,590
合計	4,400	1,760,000	1,804,000	3,564,000

3 売店・その他の部門

売店部門売上 13,487千円対前年で-4,462千円（75.1％）となった。宿泊、日帰り入浴の入り込み客数に比例して、売店売上、自販機売上げにも大きな影響が出ている。売店のレイアウトと目新しい商品、地元の商品を増やしつつ営業を行って来た。7月より徐々に入り込み客数が増えはじめ、9月から地域共通クーポンの利用もあり売店売上げも11月まで好調であった。しかしGOTO一時停止に伴い12月中旬以降売上げが低迷し、3月より少しずつ客足が伸びてきたが昨年対比75,14％となった。

単位:千円

区分	第31期（H30年度）			第32期（R1年度）			第33期（R2年度）			
	売店	その他	計	売店	その他	計	売店	その他	計	月伸率
4月	1,240	88	1,328	1,441	84	1,525	312	71	383	25.1%
5月	1,457	122	1,579	1,814	162	1,975	303	84	387	19.6%
6月	1,010	123	1,133	1,182	142	1,323	705	116	821	62.1%
7月	1,320	153	1,473	1,405	255	1,661	845	67	912	54.9%
8月	1,969	143	2,112	1,333	147	1,480	1,074	91	1,165	78.7%
9月	1,298	168	1,466	1,292	148	1,449	1,213	68	1,281	88.4%
10月	1,478	143	1,621	1,148	161	1,309	2,423	49	2,472	188.8%
11月	1,671	173	1,844	1,416	173	1,589	2,833	81	2,914	183.4%
12月	1,161	130	1,291	981	97	1,078	1,052	94	1,146	106.3%
1月	1,343	159	1,502	1,602	138	1,740	479	41	520	29.9%
2月	1,135	122	1,257	1,563	114	1,677	440	66	506	30.2%
3月	1,319	115	1,434	1,074	69	1,143	561	419	980	85.7%
合計	16,401	1,639	18,040	16,251	1,690	17,949	12,240	1,247	13,487	75.1%

4 各部門合計

全体売上 134,811千円で対前年-37,136千円（78.4%）となった。新型コロナウイルス感染症により入り込み客数、売上げが大きく左右された。4月の緊急事態宣言発令により日帰りのみの営業や地域限定受け入れ・時短営業の実施等により入込は落ち込んだが、その後徐々に受け入れ制限解除や市・県の支援策に合わせ7月より県民、近隣県プランを販売して客足も増え始めた。9月より国GOTOキャンペーンに合わせた新プランを発売して11月まで入り込み・売上げ共に好調に推移したが、11月中旬から感染者の急増や12月28日より国のGOTOキャンペーンの一時停止により予約キャンセルが相次ぎ、年明け8日からの大雪災害により1月10日から14日まで臨時休館となった。12月28日より糸魚川市の今すぐGOTOキャンペーン第2弾の支援策で1月後半より徐々に市民の利用が増え3月8日から新潟県民割りの支援策も加わり県民利用が増えて来たが、度重なる国のGOTOキャンペーン一時停止の期間延長で県外では特に関東圏のお客様入りが増えず大きく売上げ減となった。

単位:千円（税抜）

区分	第31期（H30年度）	第32期（R1年度）	第33期（R2年度）	
各月	売上計	売上計	売上計	月伸率
4月	11,572	13,803	2,335	16.9%
5月	12,736	14,570	1,410	9.7%
6月	9,685	11,965	4,157	34.7%
7月	16,099	14,212	8,494	59.8%
8月	24,685	21,137	16,176	76.5%
9月	13,215	12,366	13,325	107.8%
10月	16,441	13,787	20,844	151.2%
11月	17,952	16,831	28,157	167.3%
12月	12,845	10,850	12,502	115.2%
1月	16,216	18,288	5,342	29.2%
2月	10,689	14,428	5,681	39.4%
3月	13,275	9,710	16,388	168.8%
合計	175,410	171,947	134,811	78.4%

キャンセル状況

電話キャンセル

月	件数
4月	56
5月	46
6月	23
7月	33
8月	69
小計	227

月	件数
12月	268
1月	61
2月	25
3月	38
小計	392
合計	619

ネットキャンセル（年間件数）

サイト名	件数
予約番自社HP	67
一休 ヤフー	107
楽天	256
じゃらん	568
合計	998

元気応援券利用状況

単位：円

7月ご利用金額	425,000
8月ご利用金額	428,500
9月ご利用金額	656,500
合計ご利用金額	1,510,000

各キャンペーン利用状況（利用人数、割引き金額）

単位：円

キャンペーン名	6月		7月		8月		小計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
糸魚川今すぐGOTO	0	0	86	420,000	134	626,000	220	1,046,000
つなぐ新潟	37	185,000	75	375,000	2	10,000	114	570,000
国GOTO	0	0	0	0	404	2,284,150	404	2,284,150
合計	37	185,000	161	795,000	540	2,920,150	738	3,900,150

キャンペーン名	9月		10月		11月		小計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
糸魚川今すぐGOTO	0	0	0	0	0	0	0	0
つなぐ新潟	6	30,000	0	0	0	0	6	30,000
国GOTO	594	3,777,817	1,043	5,835,933	1,218	8,349,951	2,855	17,963,701
合計	600	3,807,817	1,043	5,835,933	1,218	8,349,951	2,861	17,993,701

キャンペーン名	12月		1月		2月		小計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
糸魚川今すぐGOTO	50	2,200,000	30	144,000	48	230,000	128	2,574,000
つなぐ新潟	0	0	0	0	0	0	0	0
国GOTO	484	2,984,269	0	0	0	0	484	2,984,269
合計	534	5,184,269	30	144,000	48	230,000	612	5,558,269

単位：円

キャンペーン名	3月		合計	
	人数	金額	人数	金額
糸魚川今すぐGOTO	48	238,000	396	3,858,000
つなぐ新潟	82	164,000	202	764,000
国GOTO	0	0	3,743	23,232,120
合計	130	402,000	4,341	27,854,120

通販売上げ詳細

第32期（2019、4月～2020、3月） 19件 120,240円

ツクツク 19件 120,240円

ヤマト無し

第33期（2020、4月～2021、2月） 161件 1,578,882円

ツクツク 69件 533,912円

ヤマト 92件 1,044,970円

貸借対照表

商号 株式会社 能生町観光物産センター

代表者 池亀 郁雄

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

[illegible]

損 益 計 算 書

商号 株式会社 能生町観光物産センター

令和 2 年 4 月 1 日 から
令和 3 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目					金 額		
I 売 上 高	商 品 売 上 高	入 入 入	入 入 入	入 入 入	135,037,179		
賃 貸 料 収 入	権 現 荘 売 入				28,468,272		
入 場 料 ・ 手 数 料 等 収 入	施 設 管 理 受 諾 料 料				134,811,071		
案 内 業 務 受 託 料					5,965,187		
					40,104,682		
					1,363,636	345,750,027	345,750,027
II 売 上 原 価	期 首 た な 卸 高					18,845,790	
商 品 仕 入 高	材 等 仕 入 高				103,754,792		
不 良 品 原 価	仕 入 原 価				34,377,331		
不 仕 入 値 引 戻 し 高					-2,916,522		
合 期 末 た な 卸 高					△ 1,111,239	134,104,362	
売 上 総 利 益						152,950,152	
						16,644,901	136,305,251
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費						
営 業 損 失						231,093,438	231,093,438
IV 営 業 外 収 益	受 取 利 当 金 入						
受 取 配 収					2,030		
雑 収					2,000		
					2,044,953		2,048,983
V 営 業 外 費 用	支 払 利 息 割 引 料 却 失						
繰 上 償 還 損 失					536,952		
					300,000		
					1,891,724		2,728,676
経 常 損 失							22,328,355
VI 特 別 利 益	補 助 金 ・ 助 成 金 等 収 入						
					20,820,398		20,820,398
VII 特 別 損 失	役 員 退 職 失 金						
					60,000		60,000
税 引 前 当 期 純 損 失							1,567,957
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税						200,000	200,000
当 期 純 損 失							1,767,957

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額
販売員給与・賞与	73,721,881
案内業務人件費	1,396,000
旅費	170,677
広告宣伝費	7,469,141
容器包装費	389,472
発送配達費	387,008
支払手数料	15,990,121
その他の販売費	482,094
販売促進費	7,634,204
役員報酬	8,540,000
管理者給与・賞与	6,939,563
厚生費	13,477,215
その他の人件費	62,100
減価償却費	16,553,148
地代家賃・リース料	4,127,513
修繕費	2,632,142
事務用消耗品費	1,407,814
通信交通費	1,539,666
水道光熱費	29,354,314
租税公課	2,747,070
接待交際費	229,457
保険料	1,701,489
備品消耗品費	5,681,944
管理諸費	20,010,130
インベント	1,783,629
衛生費	2,657,022
不良品・たな卸増減	2,530,308
雑費	1,478,316
合 計	231,093,438

たな卸資産の計算内訳

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
商 品	9,272,466
原 材 料	7,372,435
貯 蔵 品	3,651,164
合 計	20,296,065

株主資本等変動計算書

P-1

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

	株主資本							株主資本合計	評価・ 換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本剰余金		利益剰余金			自己株式					
	資本金	資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金						
当期首残高	43,000,000	0	0	4,042,000	103,327,105	0	0	150,369,105	0	0	150,369,105
当期変動額											
建物圧縮積立金の取り崩し					0		0				0
当期純損失					-1,767,957		-1,767,957				-1,767,957
当期変動額合計	0	0	0	0	-1,767,957	0	-1,767,957		0	0	-1,767,957
当期末残高	43,000,000	0	0	4,042,000	101,559,148	0	148,601,148		0	0	148,601,148

■その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

(単位:円)

	その他資本剰余金の内訳			その他利益剰余金の内訳					繰越 利益剰余金	その他 利益剰余金 合計
	資本準備金減少額	自己株式処分差益	その他 資本剰余金 合計	別途積立金	建物圧縮積立金	特別償却準備金				
当期首残高	0	0	0	143,000,000	1,007,879	0			-40,680,774	103,327,105
当期変動額										
建物圧縮積立金の取り崩し					-460,000				460,000	0
当期純損失									-1,767,957	-1,767,957
当期変動額合計	0	0	0	0	-460,000	0			-1,307,957	-1,767,957
当期末残高	0	0	0	143,000,000	547,879	0			-41,988,731	101,559,148

監 査 報 告 書

令和2年4月1日より令和3年3月31日までの第33期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告書に関する書類及び付属明細書を監査しました結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和3年5月19日

株式会社能生町観光物産センター

監査役

内 山 杏 徳 

監査役

渡 邊 逸 郎 

第34期 営業計画

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

株式会社 能生町観光物産センター

第 34 期 営業計画

I 経営理念

『共存共栄』

～お客様と、地域と、行政と、三位一体となって、共に在り、共に栄えていく～

II 年間テーマ

新型コロナウイルス感染症のウイズコロナ及びアフターコロナへ向き合いながら昨年より開始した通信販売をより魅力的に進め、併せてマリンドリーム能生への来場を促す。

また当社およびテナント会等の関係者より感染者を出さない努力をして、安心・安全な施設としての運営を目指す。

III 行動方針

『海・愛・人・恵・共・幸』

～私たちは心をこめてお届けします～

お客様がいてこそそのマリンドリーム能生・権現荘であるから、そのお客様に喜んでいただける、安心・安全に利用できる施設を目指す。

糸魚川市の観光施設として能生地域の核であることを自覚し、行政と緊密に情報の共有化を図るなかでマリンドリーム能生・権現荘ならではのサービスの提供・交流人口及び関係人口の増大を目指しつつ地域と一体となった観光施設を目指す。

IV 経営方針

◎ 経営戦略の実行

経営戦略会議により策定された中・長期的な展望を基に新たな目標に向け取り組みを進める。また、現在の社会情勢や社会的ニーズに合わせた構想の見直し等にも柔軟に対応を進める。

◎ 部門別経営の確立

各部門毎の責任所在を明確にし、確実な売上と確実な利益を確保できる自立した部門形成を目指す。指定管理により当社が運営する施設への誘客を促進し、その波及効果を施設全体への波及効果として現れるような仕掛け作りを関係者等との協調のなかで促進することを目指すものとする。

◎ 閑散期の利益確保

コンビニエンスストアの営業により地域住民及び通行客の集客を促進し、従来のお土産売店にはない販売品目を取り揃えることにより近年増加してきているアウトドア需要を取り込み、キャンプ場・RV パーク等の稼働を増やすことで観光閑散期にあたる期間の売上・入込の増大を図り各月の利益を確保し、安定した経営を目指す。

観光案内業務を更に充実し、閑散期にもしっかりと市内観光情報を提供する事により、立寄り客の増大を図る。

市内観光施設や関係業者等との連携を強化し、魅力あるイベント等を開催するな

どして施設利用者の増を目指し、シーズン格差の解消に努める。

◎ 実行のスピード化

決定事項の業務指示から実行までのスケジュールを明確にし、顧客満足に対応するスピードアップを図る。

テナント会及び関係者等との協調を強化し、より良いイベント等の開催を図り顧客のニーズにスピード感を持って、対応できる体質作りを図る。

◎ 施設特徴の明確化

日本海に面していること、久比岐県立自然公園内でジオサイトの一つに含まれていること、駐車施設が豊富であること、各種の施設が整備されていることなどの立地条件を最大限活用し、それぞれの部門で発揮するなかで他施設との差別化を図る。観光情報の正確な提供を図り、観光情報発信基地としての特性を発揮できるような体制を構築する。

重点道の駅への計画実現に向け、地域の核となる施設としての実現に向けPRを強化する。

◎ 目 標

中期計画を見直しながらその計画を更に充実し、実施スケジュール等の明確化を図り、販売実績の向上を目指すと共に重点道の駅認定によるマリンドリーム能生の整備計画を策定する。

糸魚川市及び観光協会との連携を更に強化し、市内観光施設との交流、情報交換の場の設定を糸魚川市商工観光課に求め、オール糸魚川のスケールメリットを十分に発揮できる体制作りを行う。

V 事業戦略

- (1) 営業基本計画
- (2) 第34期 収支計画

VI 数値目標

事業部門(マリンドリーム能生)

	33 期		34 期目標
	目標	実績	
集客目標	274,000 人	174,112 人	203,000 人
年間売上	116,210 千円	135,037 千円	162,400 千円
利益目標	△10,903 千円	△1,562 千円	1,077 千円

宿泊部門(柵口温泉権現荘)

	33 期		34 期目標
	目標	実績	
集客目標	36,500 人	27,635 人	38,500 人
年間売上	121,500 千円	167,290 千円	164,300 千円
利益目標	△29,900 千円	0 千円	39 千円

(1) 営業基本計画

事業部門

- ・市内各施設、民間関連施設との連携、案内業務の確立と情報の一元化
- ・マリンドリーム能生と柵口温泉権現荘の連携と協力
- ・「道の駅」連携で積極的な出張宣伝
- ・類似施設や観光客の動向調査と検証
- ・テレビ等従来のマスメディアに加え WEB やフェイスブック等 SNS による広告宣伝、発信力の強化
- ・来年度より本格始動するマイスターハイスクール事業による海洋高等学校・能生水商店・県・国による産官学の連携強化
- ・直営店では、海洋高校・能水商店とのコラボレーションを図り、販路拡大を目指すとともに、商工会や市内業者との商品販売における連携をはかる
- ・農産物直売コーナーにおいては地域より広く出店者を募り季節ごとの地場特産品の拡販に務める
- ・コンビニ部門では地域住民への社会・生活インフラの提供、道の駅利用者の利便性の向上、直営売店にはない販売品目を取り扱うことにより昨今旺盛なアウトドア層の需要を取り込む
- ・テナント会との連携で集客誘導するイベント実行
- ・お客様及び社員等への新型コロナ予防対策強化と、安全・予防対策強化と新しい生活様式を取り入れた安全対策への取組み

宿泊部門

- ・近隣施設等との連携によるプランへの取組み
- ・四季折々の各種プランの充実
- ・地域と連携した催し物の企画・実施
- ・マリンドリーム能生イベントとの連携と協力
- ・お客様及び社員等への新型コロナ予防対策強化と、安全・予防対策強化と新しい生活様式を取り入れた安全対策への取組
- ・通販商品の新規開発と販売強化
- ・地域住民との人間関係の構築(地元への営業強化)

(2) 商品販売基本計画

基本方針

笑顔をもって、元気にお客様をおもてなしする
活気、活力、活動を基本とし、販売対応のリセットを行う
市内関連施設との連携を図り、最大限のコストパフォーマンスを目指す

重点方針

シーズンごとの売場演出の工夫
地場の季節産品、地域生産品の積極販売
安全・安心に裏づけられた販売活動
新生活様式の啓蒙、徹底

(3) 賃貸料収入、委託販売手数料、入場料収入、施設管理受託基本計画

基本方針

受託管理施設の利用促進及び利用者のマインドリームへの誘導
行政とタイアップした入場者増加策の構築
新商品の積極的な採用、業界情報の的確な把握、館内出店ルールの確認

重点方針

地場産品の販売促進につながる賃貸出店の育成
保健衛生・環境美化の保持
テナントの独自性発揮とテナント間の連携強化
キャンプ場・RV パークの利用を促進し新たな客層の確保を図る

(5) 第 34 期 収支計画

別紙のとおり

第34期予定損益計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

勘定科目	事業部全体		宿泊部		全社		
	34期計画	33期	34期計画	33期	34期計画	33期	前期差額
商品売上高	162,400,000	135,037,179			162,400,000	135,037,179	27,362,821
賃貸料収入	29,800,000	28,468,272			29,800,000	28,468,272	1,331,728
権現荘売上	0	0	164,000,000	134,811,071	164,000,000	134,811,071	29,188,929
入場料・手数料等収入	7,000,000	5,721,847	300,000	243,340	7,300,000	5,965,187	1,334,813
施設管理受託料	7,830,000	7,869,017	0	32,235,665	7,830,000	40,104,682	-32,274,682
案内業務受託料	1,360,000	1,363,636			1,360,000	1,363,636	0
純売上高	208,390,000	178,459,951	164,300,000	167,290,076	372,690,000	345,750,027	26,939,973
期首棚卸高	7,848,889	6,809,800	8,801,020	12,035,990	16,649,909	18,845,790	-2,195,881
商品仕入高	116,600,000	96,086,373	7,500,000	7,668,419	124,100,000	103,754,792	20,345,208
食材等仕入高	-600,000	-839,100	38,000,000	35,216,431	37,400,000	34,377,331	3,022,669
不良品原価	-3,230,000	-2,916,522	0	0	-3,230,000	-2,916,522	-313,478
仕入値引戻し高	-1,000,000	-1,111,239	0	0	-1,000,000	-1,111,239	111,239
期末棚卸高	7,848,889	7,848,889	7,800,000	8,801,020	15,648,889	16,649,909	-1,001,020
当期売上原価	111,770,000	90,180,423	46,501,020	46,119,820	158,271,020	136,300,243	21,970,777
売上総利益	96,620,000	88,279,528	117,798,980	121,170,256	214,418,980	209,449,784	4,969,196
荒利率	46.4%	49.5%	71.7%	72.4%	57.5%	60.6%	18.4%
販売員給与・賞与	27,260,000	27,757,143	45,580,000	45,964,738	72,840,000	73,721,881	-881,881
案内業務人件費	1,360,000	1,396,000	0	0	1,360,000	1,396,000	-36,000
役員報酬	7,220,000	7,040,000	1,500,000	1,500,000	8,720,000	8,540,000	180,000
管理者給与・賞与	5,990,000	5,956,703	1,000,000	982,860	6,990,000	6,939,563	50,437
厚生費	5,800,000	6,813,103	6,600,000	6,664,112	12,400,000	13,477,215	-1,077,215
その他の人件費	0	0	0	62,000	0	62,000	-62,000
人件費計	47,630,000	48,962,949	54,100,000	55,173,710	101,730,000	104,136,659	-2,406,659
	0	0	0	0	0	0	0
旅費	110,000	103,781	50,000	66,896	160,000	170,677	-10,677
広告宣伝費	2,500,000	1,031,436	4,800,000	6,437,705	7,300,000	7,469,141	-169,141
容器包装費	155,000	184,888	200,000	204,584	355,000	389,472	-34,472
発送配達費	30,000	25,752	400,000	361,256	430,000	387,008	42,992
支払手数料	8,860,000	8,065,816	7,300,000	7,924,305	16,160,000	15,990,121	169,879
その他の販売費	70,000	49,882	250,000	432,212	320,000	482,094	-162,094
販売促進費	350,000	248,709	6,000,000	7,385,495	6,350,000	7,634,204	-1,284,204
減価償却費	15,700,000	16,495,548	60,000	57,600	15,760,000	16,553,148	-793,148
地代家賃・リース料	2,300,000	2,272,205	2,000,000	1,855,308	4,300,000	4,127,513	172,487
修繕費	1,000,000	1,026,912	1,600,000	1,605,230	2,600,000	2,632,142	-32,142
事務用消耗品費	380,000	188,611	700,000	1,219,203	1,080,000	1,407,814	-327,814
通信交通費	300,000	263,361	1,100,000	1,276,305	1,400,000	1,539,666	-139,666
水道光熱費	3,000,000	2,478,651	27,000,000	26,875,663	30,000,000	29,354,314	645,686
租税公課	10,000	2,693,907	100,000	53,163	110,000	2,747,070	-2,637,070
接待交際費	200,000	212,642	30,000	16,815	230,000	229,457	543
保険	1,000,000	1,032,019	670,000	669,470	1,670,000	1,701,489	-31,489
備品消耗品費	700,000	308,008	4,200,000	5,373,936	4,900,000	5,681,944	-781,944
管理諸費	10,018,000	10,216,369	9,800,000	9,793,761	19,818,000	20,010,130	-192,130
イベント費	1,000,000	537,804	1,000,000	1,245,825	2,000,000	1,783,629	216,371
衛生費	0	0	2,800,000	2,657,022	2,800,000	2,657,022	142,978
不良品・たな卸増減	2,740,000	2,530,308	0	0	2,740,000	2,530,308	209,692
雑費	700,000	690,476	700,000	787,840	1,400,000	1,478,316	-78,316
その他計	51,123,000	50,657,085	70,760,000	76,299,594	121,883,000	126,956,679	-5,073,679
販管費計	98,753,000	99,620,034	124,860,000	131,473,304	223,613,000	231,093,338	-7,480,338
営業利益	-2,133,000	-11,340,506	-7,061,020	-10,303,048	-9,194,020	-21,643,554	12,449,534
受取利息割引料	0	1,974	0	56	0	2,030	-2,030
受取配当金	0	2,000	0	0	0	2,000	-2,000
雑収入	1,150,000	1,693,582	4,400,000	351,571	5,550,000	2,045,153	3,504,847
営業外収益	1,150,000	1,697,556	4,400,000	351,627	5,550,000	2,049,183	3,500,817
支払利息	300,000	508,564	0	28,388	300,000	536,952	-236,952
繰延資産償却	300,000	300,000	0	0	300,000	300,000	0
雑損失	0	97,923	1,300,000	1,793,801	1,300,000	1,891,724	-591,724
営業外費用	600,000	906,487	1,300,000	1,822,189	1,900,000	2,728,676	-828,676
経常利益	-1,583,000	-10,549,437	-3,961,020	-11,773,610	-5,544,020	-22,323,047	16,779,027
雇用調整助成金	2,660,000	6,215,000	4,000,000	10,430,610	6,660,000	16,645,610	-9,985,610
国庫等補助金	0	2,832,000	0	1,343,000	0	4,175,000	-4,175,000
特別利益	2,660,000	9,047,000	4,000,000	11,773,610	6,660,000	20,820,610	-14,160,610
役員退職慰労金	0	60,000	0	0	0	60,000	-60,000
特別損失	0	60,000	0	0	0	60,000	-60,000
税引前当期利益	1,077,000	-1,562,437	38,980	0	1,115,980	-1,562,437	2,678,417

雇用調整助成金4ヶ月分